

1. ダイヤモンドシティ北花田にみる GMS の課題

今年ダイヤモンドシティの出店ラッシュが目立った年でしたが鳴り物入りでオープンした広島が計画の7掛けで木曾川を除くと概して苦戦しているところです。従って出店したテナントは今後のダイヤモンドシティへの出店は慎重にならざるを得ない状況です。北花田は阪急百貨店とジャスコの2核と専門店の構成で、阪急としては郊外型大型施設への試金石として捉え、食品の充実をはかり地域密着型の小型百貨店を目指しております。11月も9億の売り上げとまずまずのようです。問題は一方の核テナントのジャスコです。食品と日用品以外のファッション売り場のひどさは最悪でオープン直後から毎日の鮮度が無い均一セール、倉庫のような売り場、接客はまったく無し、ここで誰が買うのでしょうか。GMSの各社が抱える課題ですが北花田のように百貨店がありMD、店装、VMD等のレヴェルが上がった専門店街と比べるとGMSのファッション売り場はゴースタウン状態です。GMSは食品と実用品に特化せざるを得ないと思うのですが如何でしょうか。

2. 羽田ビッグバードは成田空港よりお洒落で楽しい人気スポット

12月1日に誕生したビッグバードターミナル2が利用客と観光客で賑わっています。年間6200万人の乗降客がある羽田は国内線利用の62%を占める巨大なターミナルですが今までの単なる通過駅でなく快適で楽しい買い物や食事ができる商業空間に生まれ変わりました。世界的な建築家、シーザー・ペリが参加した設計は外光を限りなく取り入れ明るくゴージャスな雰囲気的空間です。

レストランは天政、赤坂離宮、あかぎ等の高級人気店が入り、物販では丸善、ソニープラザ、をはじめこだわりのペンブツテックの青山書齋館などちよいと立ち寄れる嬉しいお店も多く入居しています。又ポールやキハチ、ゴディバなどのマーケットプレイスの充実。更に5Fの展望台は東京湾が一望でき最高のスポットです。又、サービス面では京急のコンシェルジェをはじめ館内のサインや案内が行き届き他の商業施設のモデルとなることでしょう。特にサインは高感度のデザイン、わかりやすさは是非一度ご覧ください参考になるはず。

3. 大人気で行列が出来る品川ラーメン館「品達」(しなかつ)

12月1日に品川京急電鉄の高架下にオープンした「品達」はオープンから一月近くたっても行列が続いております。場所はウイングの横浜寄り高架下で従来の八つ山橋方面の寂しい暗い界隈が様変わりです。最強の呼び声が高いとされている全国から集めた麺達7人衆のラーメン館ですがラーメン館といわずに敢えて「品達」と呼ぶ名称が厳選に厳選を重ねて選ばれた名店のイメージがお客様に伝わり人気の秘密の要因ともなっているようです。一番人気は神奈川秦野の「なんつつ亭」(毎年とんこつ部門の優秀賞)だそうですが世田谷の「雲」、西荻の「ひごもんす」旭川の「さいじょう」等、いずれも地元で行列のできる人気店を集めておりますので品川の人気スポットになること間違いありません。

4. 百貨店とアパレルの攻防戦、高島屋の入札制

高島屋がブラックフォーマルの「入札制」をやって成り行きが注目されていましたが、ミッシー・カジュアルの5大ブランドにも波及して問題が大きくなっています。

フォーマル業界では、掛け率が47%と10%低下し、取引を継続したアパレルでも売り上げシェアは伸びたものの果たして利益が出るのか？中国生産品の納入などで調整するなどしていますが、好結果をだしたのは高島屋だけのようです。

5大ブランドでは、オンワード、三陽商会、レナウンが入札を拒否し東京スタイル、ルックの2社だけが対応したようです。

こうした動きは他の百貨店も横目でにらみ何らかの動きが出てくるのではないかと心配する声が強まっています。

これも同質化したアパレルブランドの行き着くところかもしれませんが、MDを放棄した百貨店の姿として、お客様の評価が答えを出すのではないのでしょうか。

5. 年の終りに思うこと

東京の年間平均気温がなんと 17 度を超え宮崎の平均と同じとの発表がありました。異常気象、と地震であけくれた一年でしたが暖冬は今に始まったことではありません。がどうしても冬にはコート、ブーツ、ニット等のアイテムに比重をかけてしまう MD 計画の呪縛から逃れられないのが現実のようです。現場から見ると本部の思いとお客様の行動が大分ずれている事に気づきます。年末の伊勢丹で、お客さまが着ていたニットを購入したカットソーに試着室で着替え颯爽と出かけて行きました。レストランではニットやカットソーの半袖が目立ちます。オフィスや家や車や通勤の車中は秋より暖かいのですから生活者からすると当たり前の冬のファッションなのでしょう。流通に携わる人はもう一度真剣にマーケットを消費者視点で見続けることが大事なのではないのでしょうか。自らも買い物をし、食事をし、周りを見渡させれば見えてくるものがきっとあるはずです。来年も私たち **R・B・K** スタッフはよりいっそう女性の視点で、消費者の視点で国内外のマーケットから一時も目を離さずリポートさせていただきます。今年も大変お世話になりました。良いお年をお迎えください。

* <事務所移転のお知らせ>

901 号から 902 号室へ移転します。

少しだけ部屋が大きくなり、ミーティングが快適になりました。気楽に是非お立ち寄りください。